

派遣交換留学中の生活等に関する調査

国際センター

記入年月日：2019年7月15日

氏名	[REDACTED]		
所属	外国語学部 ([REDACTED]) 研究科	スペイン語学科・専攻	4年次
派遣先大学	サラマンカ大学		10ヶ月間

以下の項目に入力・選択をしてください。なお、この調査は個人情報（名前等）を削除した上で、これから留学する学生並びに留学を考えている学生に公開させていただきます。

I. 留学先での住居について

1	住居形態は 何でしたか？	<input type="checkbox"/> 学内寮 <input checked="" type="checkbox"/> 学外寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 民間アパート <input type="checkbox"/> その他 ([REDACTED])
2	住居形態の詳細を教えてください。	例：ルームメートの人数と国籍、部屋数、間取り（2LKD）、広さなど （寮では30名ほどで、主にスペイン人）
3	入居時手続き	例：Housing Officeでデポジットを払い、学生寮の受付で鍵を受け取る （ウェブで授業とセットで支払う。）
4	費用（月額）	600 (ユーロ) (食費 食費含む/月)
5	支払方法	カード (例：月ごとに現金で、クレジットカードなど)
6	住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面所 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ(共同) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ(個別) <input type="checkbox"/> シャワー(共同) <input checked="" type="checkbox"/> シャワー(個別) <input type="checkbox"/> 浴槽 <input type="checkbox"/> 冷暖房 <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> ジム <input type="checkbox"/> 洗濯機 <input type="checkbox"/> 乾燥機 <input type="checkbox"/> その他 ([REDACTED])
7	住居選択方法	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航前に申込 <input type="checkbox"/> 留学先大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者・新聞を通じて <input type="checkbox"/> その他 ([REDACTED])
8	周囲環境	例：近隣のスーパーなどの大きさ、駅・バス停からのアクセス、など （軽食店は近くにあり、電車の駅は遠いが、パスターミナルは近かった。）
9	アクセス	例：大学からの距離・アクセス方法、駅・バス停からの距離・費用 （徒歩10分）
10	留学中の住居に関して アドバイス	(今後留学をする学生に対して): （ピソだと安く借りれて、外国人との交流もできます。）
11	引越された方は引越し先の住居形態を記入してください。	<input type="checkbox"/> 学内寮 <input type="checkbox"/> 学外寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> 民間アパート <input type="checkbox"/> その他 ([REDACTED])
12	詳細を教えてください	例：ルームメートの人数と国籍、部屋数、間取り（2LKD）、広さなど （一つのアパートの1室を何人かで借りる形態で、各個人部屋があり、食器などもそろっている。）

II. 通信環境について（該当の項目を選択、または入力してください。）

1	日本キャリアの携帯電話	持参した
2	現地キャリアの携帯電話	現地でSIMカードを購入
3	現地携帯電話の取得手続きの方法	例：ショッピングモールの電気屋に行きSIMを購入 (vodafoneで直接支払い)
4	自宅のインターネット接続環境	無線（大学または寮へのLAN接続）
5	大学内インターネット接続環境	無線（大学または寮へのLAN接続）

III. 留学費用について

諸経費（1ヶ月の平均） ※現地通貨で記入。（ ）内に通貨単位を記入すること。		
1	宿舍費	80000 (円) /月
2	食費	30000 (円) /月
3	交通費	0 (円) /月
4	通信費	2000 (円) /月
5	娯楽費	20000 (円) /月
6	図書費	1000 (円) /合計
7	学用品（教科書など）	0 (円) /合計
8	被服費	5000 (円) /合計
9	医療費	0 (円) /合計
10	雑費・その他	10000 (円) /合計
上記以外にかかった大きな金額の内訳（留学準備期間含む）※日本円または現地通貨で記入。		
11	出願料・宿舍デポジット	0 (円) /合計
12	ビザ申請関連費	1000 (円) /合計
13	航空券代 (休暇時旅行費用は除く)	200000 (円) /往復
14	その他	0 (円) /合計
15	留学全日程に要した総額（概算）	1000000 (円) /合計
お金の持って行き方		
16	<input checked="" type="checkbox"/> 現金（渡航時：100000円） <input checked="" type="checkbox"/> 国際キャッシュカード（銀行名：スルガ銀行） <input checked="" type="checkbox"/> 海外送金 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
17	現地で銀行口座開設	してない
18	手続き方法・利点・欠点	
19	お金に関するアドバイス (今後留学をする学生に対して)	クレジットカードの期間が留学中に切れないかの確認

IV. 保険・医療について

1	海外旅行（留学）保険の種類（例：L2プラン）	（ ）か月分で（ ）円
2	留学中に病気・けが等をし、通院・薬の処方を受けましたか？	いいえ
3	（2で「はい」を選んだ場合のみ記入） 海外旅行（留学）保険の適用を受けましたか？	受けた
4	（3で「受けた」を選んだ場合のみ記入） どのような方法で適用を受けましたか？	選択してください。 その他（ ）
5	（4で「受けることができなかった」を選んだ場合のみ記入） 適応されなかった理由はなんですか？	
6	日本から持参した方が良かったと思う薬などはありますか？理由はなんですか？	

V. 持ち物について

1	日本から持っていったもの 衣類、お金、お土産、めぐりズム
2	現地で購入したもの 服、お土産、食糧、本
3	（自分は持っていかなかったが）日本から持っていったら便利だと思ったもの ふりかけ

VI. 留学先で困ったこと

ありませんでした。

VII. その他、後続の学生へのアドバイス

意外にスペインで、必要なものは揃うので、たくさん日本から持っていく必要はないと思います。特に食料はアジア食材店があるので、そこで調達できます。しかし、ふりかけは売っていませんのでいくつか持っていくことをお勧めします。

ご協力ありがとうございました。留学状況のより良い把握のため、留学志望者の参考となる写真（大学・授業の様子、設備、街、宿舎などの写真）を添付して提出してください。

神奈川大学派遣交換留学修了報告書

所 属	外国語学部	スペイン語学科	4 年次
氏 名			
派遣先大学 (国)	スペイン (サラマンカ)		
所属プログラム・ 学部・研究科	Clusos internacionales/facultad	履修言語	スペイン語
留学期間	2018 年 9 月～2019 年 6 月		
報告書提出日	2019 年 7 月 15 日		

学修について

1.1. 学期区分

学期	授業期間	試験期間	履修登録するまでの過程
【記入例】 Fall Semester	9 月 21 日 ～1 月 21 日 (14 週)	1 月 24 日 ～2 月 1 日	英語力の結果、本科の授業履修が認められたので、教務課でシラバスを貰いオンラインで登録。オリエンテーション期間として最初の 1 週間は履修登録を加除できる。XX 先生に相談し、……
Clusos internacionales	9 月 3 日 ～1 月 29 日 (17 週)	月 日 ～ 月 日	スペインに行く前にあらかじめ履修登録をウェブ上で行い、授業料も支払う。科目と時間は自由に決められ、授業が始まってからでも変更可能
Facultad	2 月 4 日 ～6 月 5 日 (17 週)	6 月 5 日 ～6 月 24 日	主に言語学部の科目から履修で、翻訳学部の科目も可能、留学生は直接大学の事務所へ行き、履修手続きの書類を提出。

1.2. 履修科目・内容 (数字は半角で直接入力してください)

学期	履修科目名	合計時間 (内訳)	履修内容・授業での取り組み ※欄は自動で大きくなるので、十分に記入してください。
【記入例】 Fall Semester	International relations IIB	30 時間 1 (時間/回) × 3(回/週)	講義が月曜日に 90 分、演習が木曜日に 90 分。内容としては講義は……。演習は……。中間試験・期末試験の勉強としては……。レポートは……。 合計時間の計算方法は[⑥] 【参考資料】 授業時間数

		× 10(週)	について]をご参照ください。
Clusos internacionales	Lengua española	170 時間	月曜日から金曜日まで毎日 2 時間、朝 9 時から 11 時までであります。各セメスター毎に中間、期末テストが行われます。内容については、主に文法の授業で学期が長いほど細かく、常に最初は基本文法から始まる。
		2 (時間/回) ×5 (回/週) ×17 (週)	
Clusos internacionales	Conversación y redacción	85 時間	11 時から 12 時までで、名前の通り、主に会話がメインの科目、先生によって多少異なるが、グループワークやそれぞれ生徒の出身国の違いを学ぶ。文法と言うより、会話表現なども学ぶ。
		1 (時間/回) ×5 (回/週) ×17 (週)	
Clusos internacionales	Cultura española	70 時間	12 時から 13 時の時の間に開講される授業で、スペイン文化についての学習ですが、自分の先生は主にスペインの地理についての分野で、地理から見るスペイン文化を学びます。
		1 (時間/回) ×5 (回/週) ×14 (週)	
Clusos internacionales	Prácticas de destrezas orales	15 時間	こちらも、12 時から 13 時の時の間に開講される授業で、conversacion の授業と多少似ていて、口答表現力の向上を目指す科目、会話をしながら、時には絵や図を用いて行われる授業。
		1 (時間/回) ×5 (回/週) ×3 (週)	
Facultad	Traducción directa japones	52 時間	授業には生徒がスペイン人と日本人がいて、先生はスペイン語が話せる日本人です。スペイン語から日本語への翻訳を行う授業で、スペイン人は日本語の敬語などを学び時と場合により、日本人がスペイン人の手助けをする。
		2 (時間/回) ×2 (回/週) ×13 (週)	
		時間	
		(時間/回)	
		× (回/週)	
		× (週)	

※表の行が足りない場合は、必要な数だけコピー&ペーストで増やしてください。

1.2 学修する上で心がけていたこと、予習復習の仕方について（授業全般を通して記入）

自宅ではあまり集中力が保てないので、極力図書館に行くようにしていました。
休み期間は勉強をしていなかったのもあってか、語学学習は少し間を開けてしまうと一気に低下してしまうと気付いたので、いかに継続することが大事なのかということを実感させられました。
自習についてはやはり、単語、スペイン語文法の接続法を中心に学習しました。

毎日授業で触れた自分の知らなかった単語、また新たに自分の単語帳で覚える単語を行っていました
が、休憩がてらに、ネットフリックスでスペイン、南米映画、またシリーズ物をスペイン語音声で見
るようにしていました。授業ではあまり教わることのないフレーズをそのまま生かせるときがたまにある
ので活かせました。

1.3. 語学力について（留学前や留学当初に比べての成果、留学中の取り組みを、内容ごとに分けて記入）

語学力については、授業があまりなかった分、仲のいいスペイン人と一緒にいる時間が多くあり、会話
力については多少向上したと思います。しかし、そう感じる日もあれば、まだまだだなと感じる瞬間も
あり。語学をマスターするにはとても難しいことだと改めて実感しました。
仲のいいスペイン人は多言語を話せる人が多いのと、彼らもアジア言語を学ぶ学科に所属している友達
が多いので、お互いの学習言語を用いながらの会話や学習はとても身についたと感じております。

1.4. 研究について（※大学院生のみ記入）

2. 留学の成果を振り返って

2.1. 学修の成果(学修内容と取り組みから得た成果を、内容ごとに分けて記入)

主に語学力の向上を第1の目標に設定していたので、そこにはもちろん重点を置きました。前期分の語学学校では今まで神奈川大学でやった文法の確認、またスペインで新しく学んだ内容の学習で語彙力は増えました。また、会話の面ではスペイン人が主に集まる寮に住んでいたのと、仲のいいアジア言語を学ぶスペイン人と仲良くなる事が出来たので話す機会があり、話すという面では行く前よりかなり成長したと思う。

2.2. 学修面での反省点ならびに留学志望者へ学修面のアドバイス (内容ごとに分けて記入)

長期留学ということと、授業時間はとても多い訳でなく、前期の語学学校では午前で授業が終わり、時間が割と確保出来ると思います、ですがそこで何をやるかがとても重要で、自宅での勉強も良いのですが、外国人と外へ出てスペイン語を耳で覚えるということが大事だと感じたので、それを実践することをおすすめします。

2.3. 留学生活で得られたもの (学修を除く、留学生活で得た成果)

留学経験者がよく言う、良い経験になった。というワードが留学前は良く理解出来なかったのですが、今はとてもそれを実感することが出来たと感じています。言葉で表すのは難しいですが、サラマンカは様々な国とスペイン国内からも様々な都市から学生が集まるので、それぞれ個人の性格、国柄などが知れます。またスペイン人友達の実家に滞在させてもらった際に、家族の親戚が集まるパーティにも参加させてもらい、とても温かく、歓迎されたのがとても印象に残っています。旅行だけでは体験出来ないことが、スペイン人を通して、現地の家族と触れ合うことによって出来た良い経験になりました。

2.4. 留学生活での反省点ならびに留学志望者へ生活面のアドバイス（内容ごとに項目を分けて記入）

時間について、先程も言った通り 9～10 ヶ月程の時間があるので、課題はあるけれど、何をするにも行動出来る時間は十分に確保されていると思います。怠惰な生活を送らないためにも、毎日とは言わず、1週間毎に行う事を決めて生活する事が大事だと実感しました

方法について、現地の学生と仲良くなるために、待つのではなく、こっちから積極的に話していく事が重要で、特にアジアに興味がある学生や、日本語を学習しているスペイン人と仲良くなれば向こうも興味を持ってくれて、より多くの時間を過ごせると思います。

生活面について、自分は正直言って全然苦労はしなかったのですが、こればかりは個人の感じ方だと思うのですが、意外にスペインという国も日本ほど充実した国ではないけれど、案外何でもそろっており、食の面でも各都市中華料理屋はあり、アジア食材店も存在するので、困ることは少ないと思います。もちろんスペイン料理もおいしいので。ただ、外食は高いのであまり自分はレストランなど利用しませんでした。物価は日本とさほど変わりませんが、やはり留学中は旅行にも行くし、とにかく知らないうちにお金を消費していることもあります。なので、多少お金は多く見積もっておいた方がいいと思います。

最後に、文法や単語はもちろん大事ですが語学は話すことがメインで、話せるようになるために留学をすると思うので、とにかくスペイン語を話す、仲のいい友達を作ることが留学人生を大きく変えると思います。

※作成できましたら国際センターまで、Feelnote のプロジェクトよりご提出ください。

※ファイル名を、神奈川大学派遣交換留学修了報告書（派遣先大学・氏名）に変えてください。